



市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。



5 災害時の円滑なボランティア活動を推進

12月23日、市と南島原市社会福祉協議会(本田利峰会長)は「市災害ボランティアセンター設置及び運営に関する協定」を締結しました。

大規模災害発生後の復旧・復興期における、災害ボランティア活動については、近年、災害ボランティアセンターによるコーディネート的重要性が増しており、今回の締結により、円滑なボランティア活動の推進、一日も早い被災者の生活の安定を目指します。

本田会長は「近年の大規模災害や予測もつかない気象状況により、被害が深刻化している。国や市と連携しながら被災者のニーズの把握に努めるとともに、ボランティアスタッフの受け入れをしっかりと行いたい」と話しました。



4 決意を新たに消防出初式

1月5日、市役所西有家庁舎前駐車場で消防出初式を開催しました。

今回は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、分列行進、放水訓練、表彰式の取りやめや、参加人数の制限など規模を大幅に縮小して開催しました。

式辞で松本市長は『激甚化する大雨や台風などの自然災害に対する安全・安心を望む市民の声は非常に大きくなっている。今後も皆さんの協力を仰ぎながら「災害に強いまちづくり」の実現に向けてまい進したい』と述べました



市消防団長挨拶で大山秀孝団長は「日ごろの訓練や機械器具点検では感染拡大防止に向けた団員の努力に敬意を表する。地域住民の安全と安心を確保するため、これまで以上に消防技術の練磨に精励され、強い信頼と団結を築いてほしい」と話しました。

南島原タイムトリップ  
～あの頃、君は若かった～



今月の写真

Q. さて、ここはどこでしょう？  
A. 答えは次ページの下段をご覧ください。

いつまでもお元気で  
～100歳おめでとうございます～

藤原 喜久枝さん(口之津町)  
大正10年1月1日生まれ



川村 テル子さん(加津佐町)  
大正10年1月3日生まれ



永田 米子さん(西有家町)  
大正10年1月4日生まれ

平湯 藤好さん(加津佐町)  
大正10年1月16日生まれ



島原翔南高校での懇談の様子



口加高校での懇談の様子

1 市内の高校生と懇談しました

行政に関心を持ってもらうことと将来を担う若い世代の視点での意見を市政に反映することを目的に、市内の県立高校生と松本市長が懇談しました。

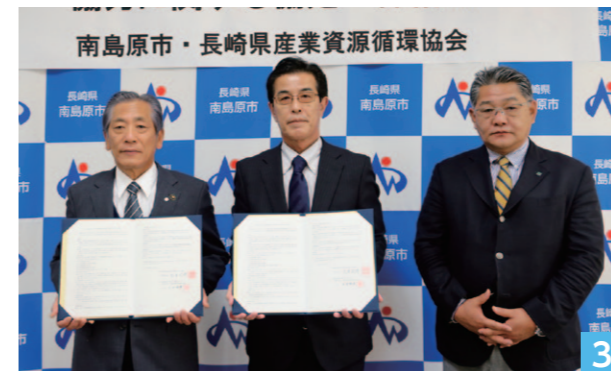
12月22日に島原翔南高校3年生10人、12月25日には口加高校1・2年生18人が参加し、「ふるさとへの想い」や「市の自慢できるところ」、「課題解決のためのアイデア」、「もし市長になったら」などのテーマで意見を交換。

ふるさと南島原市について「人が温かい」、「農林水産物や手延そうめんなどの特産品が豊富で自然が魅力的」、「あいさつで地域の人とのつながりを感じる」、「世界遺産の原城跡がある」、「都会ではできない体験がすぐそこで行える」と感じている一方、「交通が不便」、「若者が集まる施設が少ない」などの意見がありました。

地域活性化のためには「魅力ある市内のことを市民に知ってもらう」、「空き家を移住者や観光客向けに活用」、「防災キャンプなどの開催や市内エリアごとの避難訓練の実施」、「農業後継者対策として小中高校で農業体験の導入」、「市内の写真や動画を市と連携して発信できれば」など、さまざまな提案がありました。

市長は「若い感性でいろいろな意見をいただいた。皆さんの思いやアイデアを今後に生かしていきたい」と話しました。

※懇談会の概要については、市ホームページに掲載しています。



3 災害廃棄物の処理を迅速に

12月22日、市と長崎県産業資源循環協会(吉村純男会長)は「災害廃棄物の処理等に関する協定」を締結しました。

協定により、台風や地震などで災害が発生した場合における災害廃棄物の迅速な処理と市民生活の早急な復旧を目指します。

吉村会長は「近年は全国各地で大規模な災害が発生しており、多種多様な災害廃棄物の処理を迅速に行うことが重要になっている。締結を機に、市と連携して災害に強いまちづくりに貢献したい」と話しました。



2 ドローンでプログラミング学習

12月17日、株式会社ミナサポの地域貢献事業の一環として、加津佐小学校でプログラミング教室が開催されました。

6年生29人が参加し、まずプログラミングについて学び、タブレット端末でプログラミングしたドローンを課題に沿って実際に動かしました。参加者からは「ちゃんと動くか心配だったが、チームのみんな協力してミッションをクリアできて楽しかった」などの感想がありました。

ミナサポでは今後プログラミング学習を希望する市内小・中学校に対してドローンを寄贈し、ドローンやプログラミング教材の人型ロボットPepper(ペッパー)を使った学習などを提案していく予定です。